

審議経過

言語・文学分野の参照基準検討分科会

第1回 2010/12/27

委員長（庄垣内）、副委員長（塩川）、幹事（柴田翔、鳥飼）選出

趣旨説明：

参照基準の考え方について（北原）、策定のサンプル（教育学）について（広田）

意見交換

第2回 2011/02/17

「言語・文学」という括りについて

意見交換

ワーキンググループの設置を承認：役員プラス、長島弘明（日本文学）、林徹（言語学）

第3回 2011/04/22

事務局：担当参事官の移動：廣田英樹→中澤貴生、事務担当、長野玄史

話題提供

- 柴田翔：「日本の展望——言語・文学分野からの提言」により、言語研究・文学研究の本質及び日本語教育の在り方について説明
- 塩川徹也「言語・文学分野の参照基準 論点メモ」により、議論の前提及び今後の議論の方向性と要点について説明

意見交換

第4回 2011/05/20

話題提供

- 川合康三：言語・文学分野をめぐる断想——中国古典学の立場から
- 山川健一：発語の不可能性について

意見交換

第5回 2011/06/17 （議事要旨未作成？）

話題提供

- 小野正嗣：文学を学ぶことの意味
 - 文学は他者への共感を可能にする有効な（最良の）手段
 - 文学は世界について知るために有効な（最良の）手段
 - 文学は母語の感度を高める有効な（最良の）手段
- 寺田寅彦：言語・文学の知識と運用能力の学習についての一考察
 - フランスのバカロレア試験における外国語の扱い
 - フランスのバカロレア試験におけるフランス語の扱い
 - 教科書における視覚媒体の扱い

意見交換

大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会→推進委員会（H23/6/23～26/3/31）

新規第1回 2011/08/12

委員長（庄垣内）、副委員長（塩川）、幹事（柴田翔、鳥飼）選出

話題提供（塩川）：言語・文学とは何か？教育、とりわけ大学教育の対象となる言語・文学とは何か？

意見交換

- 分野の定義
- 言語・文学に固有の特性（言語・文学に固有の視点）
- 言語・文学の拡がり：多様なアプローチとそこから生ずるさまざまな領域

第2回 2011/09/12

委員長の交代と役員の選任

話題提供

- 藤本由香里：言語、文学そしてマンガ
- 加藤光也：「英語・英米文学」における Honours degree benchmark statements について

意見交換